



小学校があることから子育て世代の新しい人たちも増えました。ですが、駅周辺に活気がなくてもつたいないです。また、通り堂の信号は夕方になると交通量が多くて、なかなか福岡方面に行くことができないので、何とかならないでしょうか。(こすもするまん／あけぼの50歳)

今後10年間の都市整備の指針となる「第2次都市計画マスタープラン」では、東福岡周辺地区を地域拠点として位置づけています。今ある学校や保育所などの子育て環境を生かし、さまざまな施策を組み合わせて、地域に暮らす人々の日常的な生活利便性の向上を目指しています。

そのため平成30年度から、地域で活動している郷づくり協議会や、事業者などと共に東福岡駅周辺のにぎわい再生のための計画づくり

若 木台4号公園の階段に、なぜ手すりがないのか教えてほしいです。ぜひ設置してほしいと思います。

**その他の
お便り**

にとりかかる予定です。なお、第2次都市計画マスタープランの内容については、改めて広報でお知らせします。渋滞に関するご意見ですが、人口増加の影響で渋滞が目立つところも出てきているのが現状です。今後は県や警察などの関係機関と協議を行い、交差点の改良を検討するなど円滑な道路交通網の形成に努めます。

問い合わせ 市まちづくり推進室 ☎42・1111 ※直通番号が未定のため、代表番号を掲載しています

知っと〜? **福津弁** Vol.13 町の中をそうつく

そうつく?

(花見4区) きくた じゅの 菊田 樹希ちゃん

※解説は15ページの下

最 近、福津市がよくテレビに出ていますが、この前は光の道の中継をやっていたんですが、太陽が雲に隠

74歳 (S.Nさん／若木台) 公園の手すりについては、自治会の要望に基づいて、限られた予算の中で優先順位を付けて設置しています。ご意見をいただいた若木台4号公園の手すりのことは、要望の1つとして検討させていただきます。

問い合わせ 市建設課 ☎62・5062

れてしまってたかなが見られないものですね。(さくらさん／花見) 66歳

光の道が見られるチャンスは、2月と10月の年に2回です。2月に私たちもその絶景をカメラに収めようと、宮地嶽神社に行きました。その日の昼間は天気が良かったのですが、日が沈むにつれて雲がかかってきてしまいました。テレビや新聞などで見る写真のように、海に反射した光が参道を照らすのは、10年に1度くらいしか見られないと聞きました。いつか見たいものですね。

東 福間駅周辺は新しく桜川、あけぼのと開発され、団地の近くに

未来につなぐ 新たなまちづくり

お便り投稿大募集!

「好いとお!福津」は皆さんといっしょに作るページです。13ページの市広報秘書課行はがきやメールなどで受け付けています。お送りいただいた原稿は、紙面の都合により、加筆、修正、短縮する場合があります。また、応募多数の場合は選考しますので、掲載できないこともあります。原稿や写真は返却しませんので、ご了承ください。匿名を希望される場合は、その旨を明記してください。

広報紙への感想や日々の暮らしのことなど、皆さんからのたくさんのお声をお待ちしています。

問い合わせ 市広報秘書課 ☎43・8113 E-Mail: info@city.fukutsu.lg.jp

ReadersVoice 読者の広場

好いとお! 福津

読者の声を中心に、みんなと広報広聴係で作る交流コーナーです。広報ふくつの感想はもちろん、市政へのご意見、ふるさと福津市への思いや日々の生活のことなどを掲載していければと考えています。たくさんのお声をお寄せください。

絵 本の大切さについて書いてあり、とても良かったと思います。多くの方が図書館を利用する良い機会になればなあと感じました。(Y.Yさん／宮司浜) 28歳

本や雑誌、新聞がパソコンやスマートフォンからでも読める便利な世の中になりましたが、小さい頃から実際に本に触れる機会も楽しんでほしいと、この絵本特集を企画しました。今回は子どもとその保護者向けの特集を組みましたが、今まで図書館を利用していなかったさまざまな年代の人が、これを機会に市立図書館やカメラリアステージ図書館を訪れてくれるようになったらうれしいです。

お 父さんと子どもとのショットが良かったです。まちの話の津屋崎千軒かきは、水産高校との産学コラボが素晴らしいと思います。また、広報2月1日号で取り上げていた、みまもり隊の続報があればいいと思います。(Worldさん／手光) 62歳

今回の特集は、多くのご家族に写真撮影の協力をお願いしましたが、紙面に掲載できたのは、ほんの数枚で、選ぶときにとても悩みました。表紙の写真は、市立図書館を利用していた親子に、撮影を協力してもらいました。

まちの話の津屋崎千軒かきの養殖は、宗像漁協津屋崎支所と県水産海洋技術センター、県立水産高校が3年前から取り組んでいます。他にも、県立光陵高校の生徒が環境分野で協力するなど、

市内のさまざまな学校が行政や地域などと連携した取り組みを行っています。

みまもり隊特集の後ですが、3月7日の里山みまもり隊の活動では、カスミサンショウウオが産卵しているのを発見しました。昨年の9月から産卵しやすいように環境づくりをしてきたので、隊員たちも大喜びでした。特集以降、みまもり隊の日々の活動は市公式フェイスブックでも紹介していますが「特集のその後」として、今後、新たに入った隊員の声を紹介しようという現在計画中です。